

きらら通信 12月号

(発行元) きらら富士デイサービスセンター
富士市一色258-47
(0545-23-1607)

師走を迎え、施設内もクリスマスの飾りつけでにぎやかになってまいりました。
今月はクリスマス会や年末のレクリエーションなど、季節を感じていただける行事を予定しております。
寒い日が続きますが、皆さまが安心して楽しく過ごせるよう努めてまいります。
今回の通信では、リハビリについての記事も載せましたので、お時間に余裕がある時に読んでください。疑問や質問などがありましたら、お気軽にスタッフにご相談下さい。

機能訓練士が2名体制の日は、2、4、13、20、27、29日です

令和7年12月 レクリエーション・行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
都合により変更させていただきます	1	2	3	4	5	6
	ボールストップ	サイコロゲーム	大玉転がし	輪投げでビンゴ	音楽リハ手芸	ゲートボール
7	8	9	10	11	12	13
	脳トレ(渡辺様)	ゆりの会	わっかレク	ゲーム	笑いヨガ	風船
14	15	16	17	18	19	20
	ボールゲーム	おやつ作り	音楽リハ手芸	移動パン屋来所!!	お手玉	新聞紙
21	22	23	24	25	26	27
	お楽しみ会	メンズデイ 麻雀・将棋	クリスマス会		ラダーボール	お手玉
28	29	30	31	カフェの日		風呂の日
	クイズゲーム			10~22 		ゆず風呂 

ハンドチャイム



どじょうすくい



11月のレクはボランティアの方に来ていただき、盛り上げていただきました！

リハビリ前置^{まえおき}

身体の機能回復は、最も回復する時期があります！

リハビリ前置とは介護保険制度が始まった2000年頃から使われている言葉です。この意味は、「介護を受ける前に、医療機関で適切な量のリハビリを集中的に行う」ことを指します。

最も機能が回復する時期に十分なリハビリを行う。そのあとで、介護がどの程度必要なのか？を判断して介護度を決定したり、必要なサービスを選びましょう！、という考え方です。

(→ 少し“予防”と間違えやすいですね。)

しかし現状の医療は「リハビリ前置」が不十分だと言われています(→ これには保険制度の問題も含め、様々な理由があります)

ということは、病院でのリハビリだけでは不十分です。かつ、回復の見込みが高い機能が身体に残っている可能性があります。

この力を見過ごさないためにも、専門的リハビリテーションの継続が大切です。

「あの時、もっとやっておけば良かった」から

「あの時、やって良かった」へ。



年末年始 お休みのお知らせ

令和7年12月30日(火)
～
令和年1月4日(日)



お誕生日 おめでとうございます

鎌田みつ江様 佐野務様
中村一幸様 森谷静枝様

